

電気通信大学 平成17年度シラバス

授業科目名	経済学		
英文授業科目名	Economics		
開講年度	2005年度	開講年次	1、2年次
開講学期	2、4学期	開講コース・課程	夜間主コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	総合文化科目-人文・社会科学科目-		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	柴田 善雅		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ

<b>【主題および達成目標】</b>
<p>この授業では経済学の基本的かつ標準的な理論の解説を行います。伝統的な経済学ではミクロ経済とマクロ経済に分類されていますが、この授業ではミクロ経済学の主要な概念を紹介します。ミクロ経済学とは価格変化が市場とを介して、市場参加者がどのように反応するかを分析する学問です。この講義ではその入門的な解説を試みます。ただしこの分野の学問は精緻に体系化されており、かつ学問領域は広がりつづけています。</p>

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>

<b>【教科書等】</b>
<p>経済学の標準的解説にいずれについても多数の教材が刊行されています。この授業では特に教科書は指定しません。必要な知識は個別に補充して下さい。店頭で売っている入門的新書版でも有用なものがあります。</p> <p>教科書は指定しません。毎回ハンドアウトを配布します。関心のある方は関連図書を参照してください。関連図書については授業で紹介いたします。</p>

【授業内容とその進め方】

1. 経済学とはなにか ミクロ経済学の位置付け
2. 限界効用
3. 価格とは何か
4. 市場の参加者と消費者主権
5. 需要曲線と供給曲線
6. 均衡価格
7. 需要の所得弾力性・供給の価格弾力性
8. 需要の所得弾力性
9. 予算制約式
10. 企業費用と企業費用曲線
11. 損益分岐点から見た企業活動
12. 長期平均費用曲線
13. 長期供給曲線
14. 独占企業の費用曲線と市場構造
15. 講義のまとめ

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

出席の確認を取りません。期末試験のみで評価します。

【オフィスアワー：授業相談】

【学生へのメッセージ】

【その他】